◆2023年3月の新刊　日本キリスト教団出版局

パウロの「旧約」引用に内在する論理を鮮やかに読み解く！

パウロ書簡にこだまする聖典の声

パウロは「旧約」聖書をどう読んだか

2023年
3月23日
刊行予定

リチャード・B・ヘイズ 著

デューク大学教授。イェール大学で英文学を修める。同大学神学部修士課程（M. Div.）、エモリー大学大学院博士課程修了（Ph.D.）。2010−2015年にデューク大学神学部長を務める。日本語訳に『イエス・キリストの信仰　ガラテヤ3章1節−4章11節の物語下部構造』（新教出版社、2015年）、『新約聖書のモラル・ヴィジョン　共同体・十字架・新しい創造』（キリスト新聞社、2011年）など。

東（あずま） よしみ 訳　関西学院大学准教授。国際基督教大学卒業、東京大学大学院修士課程修了、エモリー大学大学院博士課程修了(Ph.D.)。

パウロ書簡における「旧約」引用は読者を戸惑わせる。なぜこの箇所が、このような文脈で引用されているのだろうか？　本書は間テクスト性の観点から「旧約」とパウロ書簡の間に生まれる響きに耳をすませ、パウロに内在する論理を明らかにする。

A5判・上製・368頁・定価6,820円（本体6,200円＋税）
ISBN978-4-8184-1126-5　C3016